

コンパス薬局横浜西 スキルアップ勉強会

2021/3/26 及川

第 153 回 『 エクロックゲル 』

科研製薬 前西 俊一郎様

2020年11月発売の日本初の保険適応の原発性腋窩多汗症の治療薬。
多汗症の受診率は10%と少なく、受診のハードルが高い。

【原発性腋窩多汗症とは】

明らかな原因がないまま6か月以上見られ、以下の6項目のうち2項目以上当てはまる場合。

○診断基準

- ・最初の症状が25歳以下である
- ・左右発汗がある
- ・睡眠中は汗が出ていない
- ・1週間に1回以上多汗である
- ・家族に多汗がいる
- ・多汗によって日常生活に支障がある

○重症度評価（HDSS）

- ①発汗は全く気にならず、日常生活に全く支障がない
 - ②発汗は我慢できるが、日常生活に時々支障がある
 - ③発汗はほとんど我慢できず、日常生活に頻繁に支障がある
 - ④発汗は我慢できず、日常生活に支障がある
- ③または④に当てはまれば重症

【効能・効果】

原発性腋窩多汗症

（12歳未満の小児に対しては安全性未確認）

【用法用量】

1日1回適量を腋窩に塗布する。

初回は液が出るまで空押し3.4回必要となる。各腋窩にポンプ1押し分使用する。

手に付着しないよう付属のアプリケーターに薬を乗せ、腋窩に塗り広げる乾燥させてから衣服を着用する。

口渇等副作用予防のため、手に直接出して塗布しない。腋窩以外に付着したらすぐに洗い流す。

1本で2週間分だが、塗布範囲の大きさにより個人差あり。

直射日光、火気を避けて室温保管する。

【禁忌】

閉塞隅角緑内障の患者（抗コリン作用により眼圧上昇する可能性あり）

前立腺肥大症による排尿障害がある患者（抗コリン作用により、尿閉を誘発することがある）

本剤の成分に対し過敏症の既往歴がある患者

【副作用】

皮膚炎、紅斑、口渇（1%以上）

汗疹、散瞳、霧視、ALT、AST増加、好酸球百分率増加（1%未満）

【薬価】

243.7円/g 1本20gなので4874円/本 3割負担で1462円

【考察】

従来腋窩多汗症治療は塩化アルミニウムが第一選択で、他にはボトックス治療があった。

塩化アルミニウムは汗管を塞ぐことにより発汗を抑える。エクロックゲルはアセチルコリンとムスカリン受容

体サブタイプ3との結合阻害して発汗抑制する。よって、どちらか片方で効果得られないときに併用することも可能と思われる。ボトックスとはアセチルコリンの刺激抑制する作用が同じため、併用はしないと考えられる。

塩化アルミニウムよりも高価だが、治療の選択肢が増えたことにより、多汗症の治療は始められやすくなると考えられる。

【質問事項】

Q 使用始めてどれくらいで効果得られるか。

A 早ければ2週間で効果得られる。

現在、1年間使用のデータまで出ており、使用の間の効果認められている。

使用継続することで発汗抑えていくので、使用中止すると再燃してしまう。

Q 手足の多汗症にも使用できるのか。

A 腋窩のみ使用可能。使用の際、手に付着したら、口渇予防のため洗い流すよう指導が必要。

Q どのような使用感なのか。

A アルコール消毒で用いるゲルのような使用感。